

令和4年4月20日

各事業所・機関等 各位様

支援福塾(福岡の障害者児支援を担う、又は側面から応援する人々が交流する会)  
塾 長 ((特非) いるか福社会理事長) 刀 根 浩 司  
事務局長 (合同会社心笑代表社員) 坪 井 健  
\*協力 福岡市民間障がい施設協議会【理事長(早良厚生園施設長) 枅田 充生 様】

令和4年度第1回支援福塾ズーム講演会御案内(5月13日(金)17~18時半)

//高原朗子氏「日本の障がい福祉の今後の展望を考える」//

春光あまねく満ちわたる好季節、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、表記の「支援福塾」ですが、6年前、福岡の障がい者児支援を担う、或るいは側面から応援する仲間が集い食事をしながらお互いの支援や応援を熱く語り合い、共感や絆がそこここに感じられる場となり、そこから翌年翌々年と、集う方々の支援等に向かうエネルギーをチャージする良き場として、感動的な会合の場として、回を重ねました。が、そこから3年前よりコロナ禍による中断を余儀なくされる事態となり、中々再開出来ない憂いの日々を過ごし、未だコロナ感染が衰えない現況にあります。

しかし、今回ズームという手段にチャレンジして、下記の通り、我々の仲間である、やまと更生センター所長高原朗子氏(今夏の参院選に立候補されます!)に「日本の障がい福祉の今後の展望を考える」というテーマで講演頂き、支援塾に集う仲間、又今回協力頂いた福岡市民間障がい施設協議会の加盟事業所の皆様に、この重苦しい暗雲漂う社会状況の中で、一筋の光明を得る、我々の障がい者児支援に明るい気持ちで踏み出す事が出来る機会としたいと思います!

仲間と御一緒にズームでは是非御参加下さい!!

記

1. 日時 5月13日(金)17時~18時半(16時半よりズーム入室、受け付けます。)

2. 演題・講師 演題「日本の障がい福祉の今後の展望を考える」  
講師 やまと更生センター施設長 高原朗子氏

### 3. 講演内容

司会の坪井健支援福塾事務局長と、耕田充生民間協理事長の問題提起や意見に答える形で、高原朗子氏が、障がい者児にとっての支援の重要性、特に現在のパンデミックや災害時の心理的ケアの大切さ(これは障がい者から全国民に対象が広がる課題)、現在の我が国の障害福祉のあり方や現在の課題から今後の方向性や展望を具体的な事例から(例えば①生活介護等に求められる「社会生活支援のあり方」等障がい者支援の質の問題、②経営やスタッフの生活を保つ為の報酬体系等政策のあり方の問題、③障がい福祉分野の人材の育成と確保の問題など)語って頂きます！

・・・・・・・・・・・・・・・・出欠表・・・・・・・・・・・・・・・・

支援福塾及び民間協ズーム講演会 (5月13日(金)17～18時半) \*申込み5月6日(金)まで  
御所属 ( ) 氏名 ( ) ( )  
( ) ( ) ( ) ( )

1. 御参加                      2. 後日録画配信視聴                      3. 不参加

返信先；メール [iruka.jimusyoku@poplar.ocn.ne.jp](mailto:iruka.jimusyoku@poplar.ocn.ne.jp)

FAX 092-8 7 1-5 5 2 6 (いるか福祉会)

\*問合せ先 刀根 (携帯 090-1922-1726)

電話 092-871-5506 (事務担当：野田 野口 吉塚)

\*Zoom のミーティング ID とパスコードは、前日 (5月12日) 以前に送信させていただきます。

\*ズームご参加される時、御所属名等表示頂ければ、幸いです。